

埼玉県議会議員

深谷けんじ

2024年 1月 第18号



一般質問 埼玉新聞1面トップ掲載



質問項目

- ① 物価高から県民の生活を守る支援を
- ② 医師の働き方改革について
- ③ 順天堂大学附属病院の整備について
- ④ 埼玉版FEMAにおけるパンデミックのシナリオ作りについて
- ⑤ ドクターヘリの災害時における運用について
- ⑥ 妊産婦等生活援助事業について
- ⑦ 入札制度の改善について
(1)一般競争入札におけるくじ引きについて
(2)フレームワーク方式の導入について
- ⑧ 音響式信号機等のバリアフリー対策の推進について
- ⑨ 河川情報の充実について
(1)洪水予報河川の拡大について
(2)県管理河川における水位計及び監視カメラの整備状況について
- ⑩ 県道川越越生線の整備について

③④⑥⑦は裏面に掲載

令和5年 12月定例会

質問項目1 物価高から県民の生活を守る支援を

深谷質問がLPガス支援など決定後押し

Q 公明党議員団は、重点支援地方交付金を効果的に活用し、LPガス利用者への支援、医療機関や福祉施設などの光熱費等への支援、トラック運送事業者や地域公共交通機関へのエネルギー高騰に対する支援などについて要望をさせていただいた。長引く物価高騰から県民を守るため、大野知事は具体的な物価高対策をどう講じるのか。

A 地方がきめ細やかな支援ができるよう、重点支援地方交付金が追加され、本県の交付限度額としては約112億円が示されたところである。物価高騰への対応は、国が支援していない、支援が行き届いていない部分については、県として支援する必要性が高いと考えている。こうした考えの下、県として迅速に対策を講じるべく、頂いたご要望もしっかりと受け止め、重点支援地方交付金を最大限活用し、今定例会において補正予算案を追加提案したい。

主な支援策

1 LPガスを使用する一般消費者等に対する支援

概要 高騰するLPガス料金の一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、緊急的措置として価格高騰の影響分の一部を補助

補助内容 ▶対象者:県内でLPガスを利用する一般消費者等 約148万世帯
▶支援金額:1世帯当たり上限2,300円



4 福祉施設、医療施設、私立学校等に対する支援

概要 光熱費等の価格高騰の影響を緩和し、福祉施設等の運営継続を支援するため、緊急的措置として施設等設置者に対して補助

補助内容 ▶高齢者施設(入所):11,700円~12,800円/定員1人
▶病院:15,000円~45,000円/床
▶私立高校:1,780円~2,000円/生徒1人



2 県産農産物の販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減

概要 県産農産物の取扱量の増加及び県民の家計負担の軽減を図るため、量販店等が行う販売促進キャンペーンに対し補助

補助内容 ▶直売所等における県産米増量キャンペーン 県産米購入時2割増量
▶量販店等における県産農産物ポイントアップキャンペーン 県産農産物購入時購入価格の2割までポイント上乘せ



5 中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援

概要 中小企業等の体質改善とCO2排出削減のため、緊急対策枠として、省エネ・再エネ設備の導入費用を補助

補助内容 ▶補助対象:15年以上使用した空調設備等の高効率設備への更新、蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入
▶補助率:1/2 補助上限額:500万円



3 ひとり親家庭等に対する受験料等の支援

概要 経済的課題を抱えるひとり親家庭等の世帯に対し、大学等の受験料や模試費用などの支援を行う市町村への補助

補助内容 ▶受験料:高校3年生上限53,000円
▶模試費用:高校3年生上限8,000円、中学3年生上限6,000円
▶長期休暇の学習支援日数増加分に対する費用加算



6 トラック運送事業者に対する支援

概要 燃料価格高騰の影響を緩和するため、緊急的措置としてトラック運送事業者に対して補助

補助内容 ▶貨物自動車:20,000円/台
▶貨物軽自動車:7,000円/台



質問項目3 順天堂大学附属病院の整備について

巨額の県負担追及 埼玉新聞1面トップ Yahoo!ニュースでネット記事配信

順大新病院 補助対象「決定ない」 整備費用で大野知事

さいたま市美園地区での順天堂大学付属病院計画めぐり、大野元裕知事は8日、県議会で「第6次地域保健医療計画期間中の2014年度に誘致し、第7次計画が終わることになっている現在も整備されていないことは残念に思う」と述べた。整備費用負担に関しては「大学が将来行う医師派遣の人数などを勘案し財政支援を行う」としている。と述べ、補助対象については「派遣人数など条件が整った後に協議となるため現時点で何ら決定はなされていない」と協議を進めていないことを明らかにした。深谷頭史議員（公明）の一般質問に答えた。

1日に開かれた県医療審議 陽子線施設をはじめ、救命救急センター、周産期母子医療センター、ドクターヘリのヘリポートなどが整備される。医師派遣をめぐるのは、大学側が提示した「開院後3年までは年間1〜2人」との派遣人数について一部の委員から「少なすぎる」と反発があり、答申が見送られた。現在、済生会加須病院に研修医1人が派遣され、他の病院への今年度中の派遣予定については、小川赤十字病院と秩父市立病院で協議が進められているという。

基本設計によると、放射線による高度ながん治療を行う

深谷頭史議員は「公明党」は「フレームワーク方式が完全に常態化」している問題点を指摘、改善策の一つとして、建設会社を信用評価できず、フレームワーク方式の導入を促す。答弁を引き出した。

深谷頭史議員は「フレームワーク方式は、指名競争+総合評価が完全に常態化」している問題点を指摘、改善策の一つとして、建設会社を信用評価できず、フレームワーク方式の導入を促す。答弁を引き出した。

深谷頭史議員は「フレームワーク方式は、指名競争+総合評価が完全に常態化」している問題点を指摘、改善策の一つとして、建設会社を信用評価できず、フレームワーク方式の導入を促す。答弁を引き出した。

▲12月9日付 埼玉新聞1面トップ

質問項目6 妊産婦等生活援助事業について

「生後0日死亡」を防ぐ! 深谷提案で来年度事業実施へ

母子の命を守る支援体制を

深谷頭史議員は「公明」は「フレームワーク方式が完全に常態化」している問題点を指摘、改善策の一つとして、建設会社を信用評価できず、フレームワーク方式の導入を促す。答弁を引き出した。

深谷頭史議員は「フレームワーク方式は、指名競争+総合評価が完全に常態化」している問題点を指摘、改善策の一つとして、建設会社を信用評価できず、フレームワーク方式の導入を促す。答弁を引き出した。

深谷頭史議員は「フレームワーク方式は、指名競争+総合評価が完全に常態化」している問題点を指摘、改善策の一つとして、建設会社を信用評価できず、フレームワーク方式の導入を促す。答弁を引き出した。

▲12月9日付 埼玉新聞2面

質問項目4 埼玉版FEMAにおけるパンデミックのシナリオ作りについて

新型コロナ対策をリードした深谷の提案でシナリオ作成へ!

私は一連の新型コロナ対策のなかで、保健医療部と危機管理防災部の連携において、検証すべき課題が多くあったのではないかと感じる。したがって私は、埼玉版FEMAにおいて、新型コロナとの戦いの教訓をもとに、県民がパニックになったり、医療提供体制が危機に陥る可能性も想定したシナリオを作るべきと考える。

埼玉版FEMAでは、令和2年度から令和4年度にかけて計16回の図上訓練を行い、風水害、地震災害、大雪災害のシナリオを一定程度作成をした。令和5年度も6回の図上訓練を予定しており、新たに火山噴火や国民保護のシナリオ作成に着手をしているところである。

パンデミックについても、当初のターゲットの中にも含まれており、危機対応の一つとして埼玉版FEMAの対象とすることにつき、庁内で問題意識を共有しており、正に時宜を得た御意見と考える。議員の御指摘を踏まえ、埼玉版FEMAにおいて、パンデミックへの対応を検討する。

深谷けんじプロフィール

1974(昭和49年)9月3日生まれ 49歳
神藤幼稚園卒園、川越市立南古谷小・中学校卒業
東京農業大学第三高等学校卒業
創価大学文学部社会学科卒業
2023年4月埼玉県議会議員2期目当選 現2期
公明党県幹事・企業局長・青年局長次長
公明党川越総支部 総支部長

警察危機管理防災委員会 副委員長
地方創生・行財政改革特別委員会 委員

深谷けんじ
ホームページ



Youtube
深谷けんじ
チャンネル



質問項目7

入札制度の改善について 建設業は「地域の守り手」

深谷頭史議員は「公明」は「フレームワーク方式が完全に常態化」している問題点を指摘、改善策の一つとして、建設会社を信用評価できず、フレームワーク方式の導入を促す。答弁を引き出した。

深谷頭史議員は「フレームワーク方式は、指名競争+総合評価が完全に常態化」している問題点を指摘、改善策の一つとして、建設会社を信用評価できず、フレームワーク方式の導入を促す。答弁を引き出した。

深谷頭史議員は「フレームワーク方式は、指名競争+総合評価が完全に常態化」している問題点を指摘、改善策の一つとして、建設会社を信用評価できず、フレームワーク方式の導入を促す。答弁を引き出した。

▲12月12日付 埼玉建設新聞1面

動く力! 聴く力! 実現する力!

通学路の安全を確保、地域要望が実現。



▲大字今泉に念願の横断歩道設置

県政に関するご意見・ご要望をお寄せください

埼玉県庁 公明党控室 〒330-0063
さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL048-822-9606
FAX048-822-9408

自宅事務所 〒350-0015
川越市今泉88-14
TEL049-236-2566
FAX048-611-7393